

2020年11月27日

学生の皆さんへ

## 学内ネットワークの私的利用等に関するお願い

高知工科大学事務局

第3クォータは、学士課程2～4年の多くの科目でオンライン授業を継続する一方で、対面授業においては体調不良等により対面授業を受講できない学生のため、YouTubeにより授業をリアルタイム配信しました。また対面授業の再開によりキャンパス内学生数が増加し、これに伴いキャンパス内からの大容量の教材のダウンロードや私的利用（オンラインゲームや動画受信等）のためのアクセスが増えています。これらの要因から、学内ネットワークの通信量は全体的に増大し、平日昼間の時間帯にはサービス遅延や一時的なサービス停止が起きている。

ネットワーク容量は有限であるため、同じ時間に大容量の通信、多数のアクセスが集中すると、これに対応することができません。授業が支障なく行えるよう、大学として対応を繰り返してきましたが、残念ながら現在のところ、大きな改善には至っていません。

快適なネットワークサービスを提供できるよう、今後、設備面での増強を予定していますが、第4クォータの開始にはこの対応が間に合わないことがわかっています。

第4クォータからはオンライン授業が減少し、また授業のYouTubeによる配信もオンデマンドで行うことから、通信量の減少を想定していますが、一方で、キャンパスに滞在する学生数が増加することから、学生の皆さんの学内ネットワークの利用方法によっては、第3クォータと同様の混雑が予想されます。

つきましては、学内ネットワークの混雑回避のため、以下をはじめとする方法により、ネットワークへのアクセス分散、負荷軽減にご協力ください。

学内ネットワークは、まずは教育研究のためにあります。今は緊急事態ととらえ、平日昼間の時間帯における学内ネットワークの私的利用についても、極力控え、教育研究のための通信確保にご協力ください。

### <対応の例>

- 1 通信量を極力小さくする
  - YouTube等で視聴する授業動画等の解像度を下げる
- 2 アクセスの分散に努める
  - 授業関連資料は授業直前ではなく、できるだけ平日昼間を避けてダウンロードする
  - オンラインでの課題等の提出は、無理のない範囲で、平日昼間を避けて行う
- 3 学内ネットワーク接続端末を減らす
  - モバイルwifi等、利用できる他のネットワークを優先利用する
  - 研究室のPC等を長時間使用しない場合は電源を切る
- 4 私的な利用を控える
  - 学内ネットワークは主に教育研究、学習支援を目的としたインフラであるため、私的利用を控える  
(例) オンラインゲームの利用、動画・音声ファイルの送受信、アプリやコンテンツのダウンロード